

## 平成15年度北海道特定特別総合開発事業推進費実施計画一覧

(単位：百万円)

テーマ	事業名	事業主体	実施計画		備考
			事業費	国費	
1 後志地域観光交流空間づくりモデル事業 ～地域固有の資源を活用した観光交流空間の形成～			530	450	地域固有の自然、景観、風土などに触れあえるための環境整備を進め、滞在・体験型の新たな要素を加えた観光交流空間の実現を図るとともに、観光客が「自分流のスローな旅」を実現するための快適な観光ネットワークの整備を進める。
	(1)一般国道直轄改修事業（一般国道229号 岩内改良）	国土交通省	400	320	積丹半島沿岸を訪れるための観光道路となっている当該路線の安全・安心な交通ネットワーク形成により、個人旅行化等に対応した誰もが旅行しやすい観光交流空間づくりを図る。
	(2)古平漁港特定漁港漁場整備事業	農林水産省	130	130	当該漁港の整備を推進することで、漁業や水産加工品などの地場産品を核とした観光振興など、地域資源をを生かした個性あふれる観光交流空間づくりを図る。
2 シーニックバイウェイ北海道モデルルート（千歳～ニセコ、旭川～占冠） ～美しいツーリング環境の創造や保全・活用による個性的な地域環境の整備～			760	582	移動する観光客等に対して、安全・快適なツーリング環境を提供するため、自然環境、沿道環境の向上を図る基盤整備を進めるとともに、個人型観光の新たな観光形態のニーズを踏まえ、主要都市とのアクセスを強化する。
	(3)一般国道直轄改修事業（一般国道230号 虻田インター関連）	国土交通省	500	400	虻田市街地と洞爺湖温泉街とを結び、北海道縦貫自動車道とも連結する安全・安心な交通ネットワークを形成し、エコミュージアム構想の推進とともに観光交流の促進を図る。
	(4)直轄道路維持修繕事業（一般国道237号 南富良野町 金山峠災害防除）	国土交通省	170	119	シーニックバイウェイ北海道モデルルートである当該路線の災害防除工事を推進することにより、安全・安心な道路の供用が図られ、観光交流の促進に資する。
	(5)交通安全施設等整備事業（一般国道237号 美瑛町 美瑛路側駐車場整備）	国土交通省	90	63	沿道景観が観光の大きな要素となっている当該路線において、ドライバーの休憩のための駐車場を整備することで、観光客等の交通の安全を確保し、ゆとりある観光交流の促進を図る。
合計			1,290	1,032	